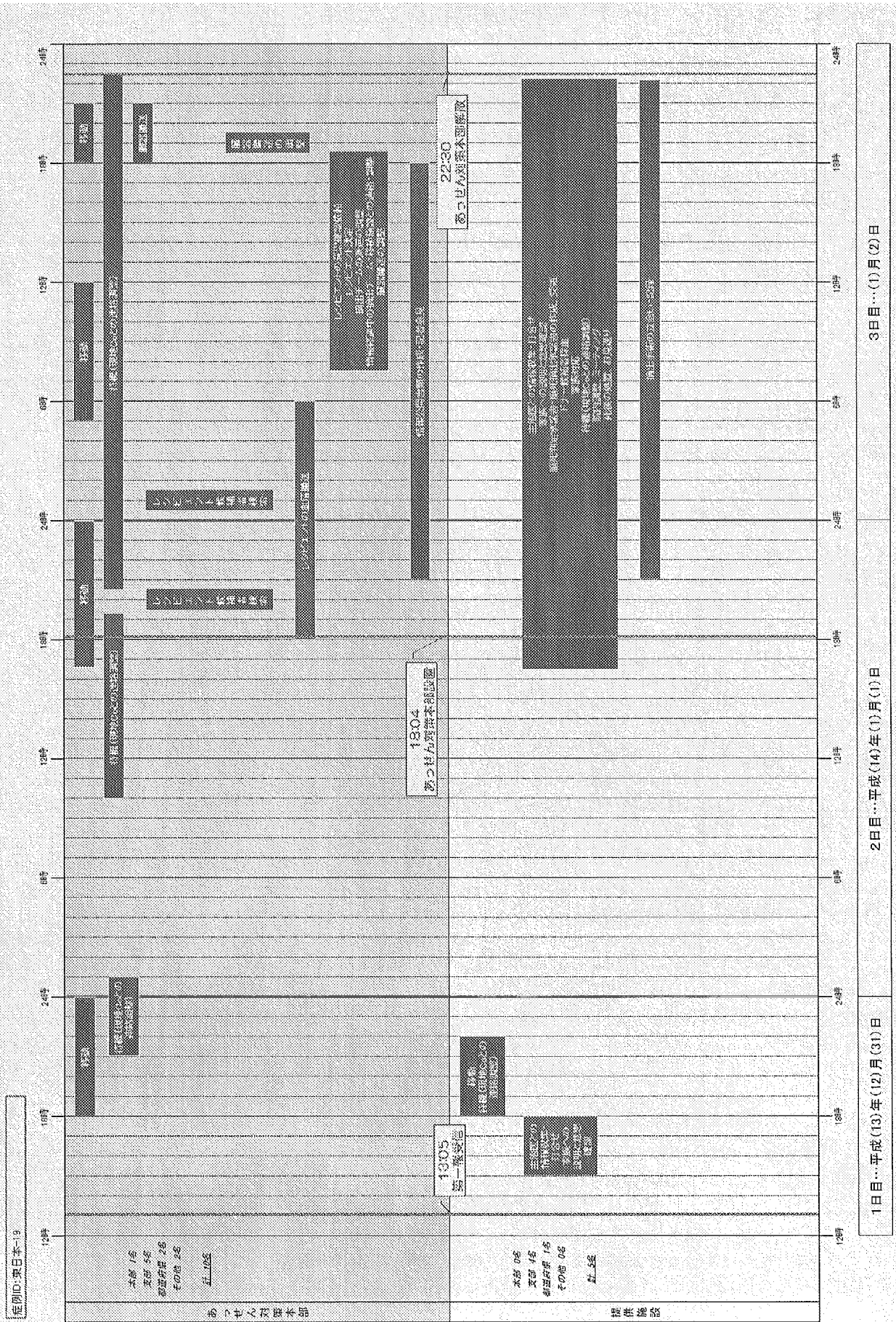


図表 1-19 あっせん・コーディネート業務の流れ (19 例目)



#### 4.1.2 あっせん・コーディネート業務に要した時間

本研究の対象症例について、それぞれあっせん・コーディネート業務に要した時間、担当者の人数・所属、の延べ投入時間を集計した結果が図表1-20である。

移植コーディネータ等の投入人数は、「あっせん対策本部」で最小値7、最大値14名（中央値11名）、「提供施設」で最小値5、最大値9名（中央値6名）である。1症例当たり最小値12、最大値22名（中央値17名）の移植コーディネータ等が担当していた。また、担当者の延べ投入時間は、最小値348時間33分（20例目）、最大値714時間45分（21例目）、中央値552時間33分（24例目）であった。

図表1-20 各症例におけるあっせん・コーディネート業務に要した時間、移植コーディネータの人数・所属、延べ投入時間

		中央値	最大値	最小値
移植コーディネータ等投入人数	あっせん対策本部	11名	14名	7名
	提供施設	6名	6名	9名
	合計	17名	22名	12名
延べ投入時間	あっせん対策本部	281:07	429:00	208:00
	提供施設	280:54	328:10	68:25
	合計	552:33	714:45	348:33

症例ID	場面	経過時間 (時間:分)			担当者の人数・所属					延べ投入時間 (時間:分)	
		開始時刻	終了時刻	経過時間	合計人数	本部	支部	都道府県	その他		
19例目	あっせん対策本部	12/31 18:00	1/2 22:30	52:30	10名	1名	5名	2名	2名	265:15	416:30
	提供施設	12/31 15:00	1/2 22:15	55:15	5名	—	4名	1名	—	151:15	
20例目	あっせん対策本部	4/13 18:10	4/15 2:30	32:20	7名	6名	—	—	1名	208:00	348:33
	提供施設	4/13 18:41	4/15 1:30	30:49	5名	—	4名	1名	—	140:33	
21例目	あっせん対策本部	8/28 16:25	8/31 0:45	56:20	12名	2名	7名	1名	2名	429:00	714:45
	提供施設	8/28 12:25	8/31 8:30	68:05	5名	—	4名	1名	—	285:45	
22例目	あっせん対策本部	11/9 15:32	11/11 13:20	45:48	8名	2名	4名	—	2名	281:07	609:17
	提供施設	11/8 17:00	11/11 14:00	69:00	7名	—	6名	1名	—	328:10	
23例目	あっせん対策本部	11/11 21:45	11/13 13:25	39:40	11名	2名	6名	1名	2名	330:10	631:55
	提供施設	11/11 11:00	11/13 13:00	50:00	9名	—	6名	3名	—	301:45	
24例目	あっせん対策本部	12/29 21:03	12/31 0:48	27:45	12名	2名	7名	1名	2名	251:48	552:33
	提供施設	12/27 15:30	12/31 11:00	91:30	8名	—	6名	2名	—	300:45	
25例目	あっせん対策本部	9/11 8:25	9/12 20:40	36:15	11名	2名	5名	1名	3名	336:40	405:05
	提供施設	9/11 5:35	9/12 20:30	38:55	6名	—	5名	1名	—	68:25	
26例目	あっせん対策本部	10/5 19:45	10/7 10:15	38:30	14名	3名	6名	2名	3名	366:45	647:39
	提供施設	10/5 13:02	10/7 10:00	44:58	8名	—	7名	1名	—	280:54	
27例目	あっせん対策本部	10/17 21:40	10/19 10:25	36:45	10名	3名	4名	—	3名	271:20	463:35
	提供施設	10/17 12:00	10/20 16:00	76:00	5名	—	4名	1名	—	192:15	

注：①「本部」…本部所属の移植コーディネータ

「支部」…東日本、中日本、西日本所属の移植コーディネータ

「都道府県」…都道府県所属の移植コーディネータ

「その他」…「あっせん対策本部」内で連絡、指示等を行う職員

②「延べ投入時間」には、「評価委員会・術後フォローに要した時間」は含まれていない。

#### 4.1.3 コーディネート業務量の症例間比較

移植コーディネータ等の業務内容について、あっせん・コーディネート業務における延べ投入時間が最小であった20例目(348時間33分)と最大であった21例目(714時間45分)を比較したものが図表1-21である。

その結果、「8. 待機」と「17. レシピエントの意思確認依頼」、「18. レシピエント決定」、「19. 摘出チームの派遣の調整」、「20. 情報経過中の摘出チーム・移植施設との連絡・調整」、「21. 臓器搬送の調整」のグループに関して特に大きな差がみられており、「8. 待機」については、20例目で110時間45分、21例目で253時間15分、また「17. レシピエントの意思確認依頼」から「21. 臓器搬送の調整」については、20例目で38時間50分、21例目で93時間であった。

図表 1-21 あっせん・コーディネート業務の延べ投入時間が最小の症例と最大の症例との比較

コーディネート業務のカテゴリ	20 例目 (最小の症例)			21 例目 (最大の症例)		
	あっせん 対策本部	提供施設	合計	あっせん 対策本部	提供施設	合計
1. 移動	6:30	8:00	14:30	13:30	13:00	26:30
19. 摘出チームの派遣の調整	2:00		2:00			
2. 主治医との情報収集・打合せ 3. 家族への説明と意思確認 4. 脳死判定承諾書・脳死摘出承諾書の作成、受領 5. ドナー候補者採血 7. 家族対応 8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング					106:45	106:45
2. 主治医との情報収集・打合せ 3. 家族への説明と意思確認 4. 脳死判定承諾書・脳死摘出承諾書の作成、受領 5. ドナー候補者採血 7. 家族対応 8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング 10. 警察 (検視) との調整 14. 死後の処置、お見送り		93:33	93:33			
6. ドナー血液搬送 7. 家族対応 8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング 12. 摘出手術の立会い・記録 14. 死後の処置、お見送り				1:30		1:30
7. 家族対応 8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング 12. 摘出手術の立会い・記録 14. 死後の処置、お見送り					15:00	15:00
7. 家族対応 8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング 14. 死後の処置、お見送り					30:00	30:00
8. 待機 (現地 Co との連絡調整)	110:45		110:45	220:45	32:30	253:15
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング					54:00	54:00
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング 12. 摘出手術の立会い・記録 14. 死後の処置、お見送り		19:30	19:30		15:00	15:00
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング 14. 死後の処置、お見送り		19:30	19:30		15:00	15:00
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 9. 院内調整、ミーティング 21. 臓器搬送の調整	4:30		4:30			
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 16. レシピエントの血清搬送				8:15		8:15
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 20. 情報経過中の摘出チーム・移植施設との連絡・調整				10:30		10:30
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 21. 臓器搬送の調整				29:15		29:15
8. 待機 (現地 Co との連絡調整) 22. 情報公開書類の作成・記者会見	19:00		19:00	12:45		12:45
9. 院内調整、ミーティング	2:00		2:00		4:30	4:30
13. 臓器搬送	1:00		1:00			
15. レシピエント候補者検索	3:00		3:00	3:30		3:30
16. レシピエントの血清搬送	1:15		1:15	14:30		14:30
17. レシピエントの意思確認依頼 18. レシピエント決定	3:05		3:05			
17. レシピエントの意思確認依頼 18. レシピエント決定 19. 摘出チームの派遣の調整 20. 情報経過中の摘出チーム・移植施設との連絡・調整	5:20		5:20	4:15		4:15
17. レシピエントの意思確認依頼 18. レシピエント決定 19. 摘出チームの派遣の調整 20. 情報経過中の摘出チーム・移植施設との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整	38:50		38:50	93:00		93:00
19. 摘出チームの派遣の調整 20. 情報経過中の摘出チーム・移植施設との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整				15:15		15:15
20. 情報経過中の摘出チーム・移植施設との連絡・調整 21. 臓器搬送の調整	7:00		7:00			
21. 臓器搬送の調整	2:30		2:30			
22. 情報公開書類の作成・記者会見	1:15		1:15	2:00		2:00
総時間合計	208:00	140:33	348:33	429:00	285:45	714:45

#### 4.1.4 費用計算結果

##### ①人件費

前述の「3.1.3 データ収集の方法 ④費用の計算方法」にもとづいて「①あっせん対策本部、提供施設で要した時間」を算出し、これに「②評価委員会・術後フォローに要した時間」（社団法人日本臓器移植ネットワークによる記入）を加えた「③総投入時間」を算出したものが図表1-22である。

9症例のうち、人件費の最大値は235万6,417円（21例目）、最小値は129万7,295円（20例目）であった。また、中央値は178万857円（27例目）であった。

図表1-22 症例別担当者総投入時間・総人件費

	①「あっせん対策本部」、「提供施設」で要した時間 (時間：分)	②評価委員会・術後フォローに要した時間 (時間：分)	③総投入時間 (①+②) (時間：分)	④1症例当たりの総人件費
19例目	416:30	100:00	516:30	1,493,819円
20例目	348:33	100:00	448:33	1,297,295円
21例目	714:45	100:00	814:45	2,356,417円
22例目	609:17	198:15	807:32	2,335,545円
23例目	631:55	100:00	731:55	2,116,846円
24例目	552:33	62:00	614:33	1,777,399円
25例目	405:05	100:00	505:05	1,607,412円
26例目	647:39	38:00	685:39	2,182,060円
27例目	463:35	96:00	559:35	1,780,857円

##### ②経費

人件費と同様に、経費を「3.1.3 データ収集の方法 ④費用の計算方法」にもとづいて算出すると、「移植コーディネータ派遣旅費」が9万615円（19～24例目）及び11万42円（25～27例目）、「緊急車両費（リース料、駐車場費、燃料費）」が20万9,929円（19～24例目）及び11万9,931円（25～27例目）、「通信費」が8万2,412円（19～24例目）及び8万2,786円（25～27例目）であった。

1症例当たりの経費の合計は、19～24例目は38万2,956円、25～27例目では31万2,759円であった。

図表 1-23 あっせん・コーディネートにおける経費

	1 症例当たり経費	
	19～24 例目	25～27 例目
移植コーディネータ派遣旅費	90,615 円	110,042 円
緊急車両費 (リース料、駐車場費、燃料費)	209,929 円	119,931 円
通信費	82,412 円	82,786 円
1 症例当たり経費合計	382,956 円	312,759 円

③ あっせん・コーディネート費（人件費、経費合計）

人件費、経費を合計したあっせん・コーディネート費は、図表 1-20 の通りであった。

9 症例のうち、最小値は 168 万 251 円（20 例目）、最大値は 273 万 9,373 円（21 例目）、中央値は 216 万 355 円（24 例目）であった。

図表 1-24 あっせん・コーディネート費

	A. 人件費	B. 経費	C. 総計 (A+B)
19 例目	1,493,819 円	382,956 円	1,876,775 円
20 例目	1,297,295 円		1,680,251 円
21 例目	2,356,417 円		2,739,373 円
22 例目	2,335,545 円		2,718,501 円
23 例目	2,116,846 円		2,499,803 円
24 例目	1,777,399 円		2,160,355 円
25 例目	1,607,412 円	312,759 円	1,920,171 円
26 例目	2,182,060 円		2,494,819 円
27 例目	1,780,857 円		2,093,616 円

## 4.2 臓器提供病院において発生した費用

### 4.2.1 臓器提供に至るまでの流れ

各症例における臓器提供に至るまでの流れは以下の通りであった。

#### <症例1>

発生日時	概要
8月15日 (1日目)	
12:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家族より臓器提供ができないかとの申し出がある（「臓器提供意思表示カード」の所在は不明）。</li> <li>● 主治医より家族へ心臓死下の腎臓、角膜の提供は可能であること、その場合昇圧剤の投与が必要であること等の説明を行う。</li> </ul>
12:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 院内移植コーディネータ医師が新潟県臓器移植コーディネータへ連絡を入れる</li> </ul>
14:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「臓器提供意思表示カード」を所持していることが判明。</li> </ul>
14:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脳波測定</li> </ul>
15:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 手術体制の確認開始（手術室の確保、使用物品の確認、担当予定看護師の調整）</li> </ul>
16:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ABR測定(105dBで両耳同時刺激、ヘッドフォン使用)</li> </ul>
19:40 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脳血管撮影施行</li> </ul>
20:00 ~ 21:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 打合せ会議開始</li> </ul>
21:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主治医より家族に院内移植コーディネータ医師に会う意向があるか確認。</li> </ul>
21:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前庭反射、咽頭反応を実施。</li> </ul>
21:30 ~ 22:40	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マニュアルにもとづいた脳波記録</li> </ul>
21:40 ~ 21:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 院内会議開始</li> </ul>
21:45 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主治医より家族へ再度病状説明</li> </ul>
21:47 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 院内移植コーディネータ医師より日本臓器移植ネットワークへ移植コーディネータの派遣要請</li> </ul>
22:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークより3名来院</li> </ul>
22:10 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 打合せ会議開始</li> </ul>
23:20 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主治医より家族に対して移植コーディネータからの説明を受けるか否かの意思確認を行う</li> <li>● 脳死判定委員会を招集</li> </ul>
23:58 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家族に対し脳死判定及び臓器提供に関する説明を行う</li> </ul>
8月16日 (2日目)	
1:45 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家族が「脳死判定承諾書」、「臓器摘出承諾書」に署名捺印を行う。</li> </ul>
1:57 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータより脳死判定依頼</li> </ul>
2:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 打合せ会議開始</li> </ul>
3:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者よりHLA検査用採血。血液検体をタクシーにて虎ノ門病院に搬送。</li> </ul>
3:10 ~ 5:48	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回法的脳死判定</li> </ul>
9:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータが麻酔科医にドナー管理を依頼</li> </ul>
11:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワーク本部より移植コーディネータ2名が来院</li> </ul>
~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 打合せ会議開始</li> </ul>
11:55 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータが家族に各種説明</li> </ul>
12:10 ~ 14:14	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回法的脳死判定</li> </ul>
14:30 ~ 14:55	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脳死判定委員会開催</li> </ul>

発生日時	概要
15:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脳死判定医が「脳死判定記録書」、「脳死判定の的確実施の証明書」作成</li> <li>● 主治医が「死亡診断書」作成</li> <li>● 主治医より家族に死亡宣告</li> </ul>
15:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータが家族にこんごんお流れ、情報公開等について説明</li> </ul>
15:40 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークあっせん対策本部より各移植施設に意思確認開始</li> </ul>
16:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 摘出に関する打合せ会議開始</li> </ul>
17:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マスコミ各社からの問い合わせ殺到</li> </ul>
17:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータが家族に対し情報公開について説明し同意を得る</li> </ul>
17:50 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータより脳死判定依頼「摘出派遣人員リスト」配布</li> </ul>
18:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 隣摘出チーム到着</li> </ul>
20:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワーク記者会見（厚生労働省にて）</li> </ul>
20:05 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 腎臓第三次評価結果</li> </ul>
20:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 肺摘出チーム、心摘出チーム到着</li> </ul>
20:30 ~ 21:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回目の記者会見</li> </ul>
21:48 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 心臓代3次評価結果</li> </ul>
22:25 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 肺第3次評価結果</li> </ul>
22:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本臓器移植ネットワークの移植コーディネータが家族に対し評価結果等を説明</li> </ul>
<b>8月17日（3日目）</b>	
0:20 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 肝摘出チーム到着</li> </ul>
0:30 ~ 0:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 摘出チームミーティング</li> </ul>
0:30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主治医が家族に手術後の病理解剖の承諾を得る</li> </ul>
1:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 摘出チーム手術室入室</li> </ul>
2:08 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ドナー病から手術室へ出棟</li> </ul>
2:13 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ドナー手術室入室</li> </ul>
2:41 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 摘出手術開始</li> </ul>
3:23 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全身へパリン化</li> </ul>
3:43 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大動脈遮断、灌流開始</li> </ul>
4:06 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 肝臓、脾臓摘出</li> </ul>
4:11 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 右腎摘出</li> </ul>
4:15 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 左腎摘出</li> </ul>
4:20 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 腸骨動脈摘出</li> </ul>
4:51 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 閉胸、閉腹、摘出手術終了</li> </ul>
5:08 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ドナー手術室退室</li> </ul>
5:08 ~ 6:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 病理解剖開始</li> </ul>
5:28 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脾臓、腎臓搬送開始</li> </ul>
6:57 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 肝臓搬送開始</li> </ul>
7:10 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご遺体を家族に渡す</li> </ul>
7:25 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご遺体お見送り</li> </ul>
17:00 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県警本部法医調査官へ連絡を入れる</li> </ul>
18:00 ~ 18:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回目の記者会見</li> </ul>



<症例 2>

発生日時	概要
<b>10月17日（1日目）</b>	
0:00	● 家族より「臓器提供意思表示カード」所持の申し出
1:00	● 移植コーディネータに対応確認
3:30	● 自発呼吸停止
9:00	● カンファレンス開催
9:00	● 脳死判定準備
9:00 ~	● 脳死判定委員会要綱、フローチャートの確認、整理
10:15 ~ 11:15	● 第1回臨床的脳死判定
10:15 ~ 11:15	● E E G 検査（1回目）
11:30	● 家族へ説明
11:30	● カンファレンス、家族へ説明
11:43	● 感染項目検査
16:30 ~ 17:20	● 第2回臨床的脳死判定
16:30 ~ 17:20	● E E G 検査（2回目）、A B R 検査
17:20	● 家族へ説明
17:30	● 移植コーディネータに連絡
18:00 ~	● 移植コーディネータとの打ち合わせ
19:00 ~	● 家族控え室の準備（スチールロッカー、寝具）
19:00 ~ 20:00	● 応接室を家族の控え室にするための準備等、関係者等との連絡
19:52	● 移植コーディネータより家族へ説明
21:00	● Pt：救急棟から中央I C Uへ転室
21:25	● Pt：中央I C Uへ入室（アンビューブローしながら）
21:25	● 呼吸器装着
21:25	● バード呼吸器装着
21:25	● 50%ブドウ糖補正 計3回施行
22:00	● 第一回法的脳死判定の準備
22:10	● 委員会開催
22:20	● 時間外緊急検査（生化学検査、血液検査、血清検査）
<b>10月18日（2日目）</b>	
0:30 ~ 3:30	● HD 施行
0:40 ~ 3:40	● HD 施行
0:40	● HD 開始、除水5000m l 予定
2:15	● 50%ブドウ糖 1 A i v
2:30	● カタボンH i 開始
3:00	● カタボンH i 7 m l / h にUP、5m l に戻す。
3:30	● 除水速度400m l / h、除水量3000m l に変更
3:40	● HD 終了、体重測定
4:17 ~ 6:06	● 第1回法的脳死判定
4:17 ~ 6:06	● 第1回法的脳死判定
6:55	● 50%ブドウ糖 i v と点滴内へ追加
7:00	● 挿管T再固定
7:00	● 時間外緊急検査（生化学、血液、血清）
8:00	● 50%ブドウ糖再度 i v
8:00 ~	● 適宜50%ブドウ糖(20) i v にて補正
9:00 ~	● 摘出手術ミーティング（1回目）
10:00 ~	● 手術室（マニュアル、物品）の確認

発生日時	概要
10:30	●呼吸器をバードからサーボ i 従量式 VC へ変更
10:30 ~	●ミリスロール、ヘルベッサ開始、呼吸器設定変更
14:30 ~	●委員会開催
14:46 ~ 16:28	●第2回法的脳死判定、死亡確定
14:46 ~ 16:28	●第2回法的脳死判定、死亡確定
17:00	●法的脳死判定のまとめ
17:45	●レシピエントについて移植コーディネータから報告
18:30	●メディカルコンサルタント医師コメント
19:45	●CHDF 開始
19:45	●CHDF 開始 (水分管理、臓器の状態維持のため)
19:45 ~	●50ml/h で除水
20:00 ~	●報道対応 (問合せ)
20:30	●カタボン Hi 5ml/h 開始
21:00	●PEEP 10cmH <sub>2</sub> O → 8cmH <sub>2</sub> O へ変更
21:45	●摘出チーム到着、報道対応 (取材整理)
22:00 ~	●CHDF を止めて様子を観察、胸部 X 線撮影、PPF 2V 負荷
22:00	●報道へ資料配付
22:20	●摘出手術ミーティング (2回目)
23:30	●摘出チームの機械搬入・展開、不足物品準備
23:45	●摘出手術ミーティング (3回目)
<b>10月19日 (3日目)</b>	
0:37	●手術室入室
0:37	●アンビューブローしながら手術室へ
0:37 ~ 3:05	●管理
0:47 ~ 3:05	●手術
3:05	●死亡処理
3:50	●退室、お焼香、器械搬出
6:00	●ドナーお見送り
7:00	●臓器搬出、報道対応 (取材整理)
8:20	●会見日時通知、会場設営
10:00 ~ 11:45	●病院記者会見
11:45 ~ 12:00	●会場後片付け

#### 4.2.2 ドナーに実施された主な医療行為と医師、看護師の投入時間

##### ①症例 1

臨床的脳死診断直後を 1 日目とすれば、法的脳死判定(1 回目、2 回目)が 2 日目に行われ、3 日目に臓器摘出手術、遺体処置、お見送りが行われた。

各日に症例 1 に実施された主な医療行為及び担当した医師、看護師数ならびにその投入時間は、図表 1-25 の通りであった。

図表 1-25 症例 1 に実施された主な医療行為

カテゴリ	1日目	2日目	3日目
	臨床的脳死判定日	法的脳死判定日	臓器摘出～お見送り
診 察	<input type="checkbox"/> 臨床的脳死の診断	<input type="checkbox"/> 法的脳死判定 I <input type="checkbox"/> 法的脳死判定 II	
検 査	<input type="checkbox"/> 脳波	<input type="checkbox"/> 採血	
	<input type="checkbox"/> A B R	<input type="checkbox"/> 無呼吸検査	
	<input type="checkbox"/> 血液ガス	<input type="checkbox"/> 気管支鏡	
		<input type="checkbox"/> 脳波 <input type="checkbox"/> A B R <input type="checkbox"/> 血液ガス	
画 像 診 断	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 心臓エコー	
	<input type="checkbox"/> 脳アンギオ	<input type="checkbox"/> 腎臓エコー	
		<input type="checkbox"/> 腹部エコー	
		<input type="checkbox"/> 胸部X線撮影	
投 薬	<input type="checkbox"/> アロテック	<input type="checkbox"/> コンクライトK	<input type="checkbox"/> マスキュラックス
	<input type="checkbox"/> ビソルボン	<input type="checkbox"/> コンクライトmg	
	<input type="checkbox"/> プラズマプロテインフラクション	<input type="checkbox"/> プラズマプロテインフラクション	
注 射	<input type="checkbox"/> ピトレシン <input type="checkbox"/> P PF	<input type="checkbox"/> ソルデム <input type="checkbox"/> PP F	
	<input type="checkbox"/> ヴィーンF <input type="checkbox"/> ソ ルデム	<input type="checkbox"/> ノルアドレナリン <input type="checkbox"/> ヴィーンF	
	<input type="checkbox"/> イノバン	<input type="checkbox"/> ピトレシン	
	<input type="checkbox"/> ノルアドレナリン	<input type="checkbox"/> イノバン <input type="checkbox"/> カル ベニン	
処 置	<input type="checkbox"/> 気管内挿管		
	<input type="checkbox"/> 呼吸器装着		
看 護 計 画	<input type="checkbox"/> 家族への説明	<input type="checkbox"/> 家族への説明	<input type="checkbox"/> 家族への説明

図表 1-26 症例 1 に対する職種別投入時間

	1日目	2日目	3日目
	臨床的脳死判定日	法的脳死判定日	臓器摘出～お見送り
医師1	140分	720分	445分
医師2	135分	720分	445分
医師3	140分	720分	128分
医師4	38分	406分	180分
医師5	0分	406分	0分
医師合計	4人・453分	5人・2,972分	4人・1,198分

	1日目	2日目	3日目
	臨床的脳死判定日	法的脳死判定日	臓器摘出～お見送り
看護師1	200分	150分	60分
看護師2	150分	480分	445分
看護師3	150分	480分	85分
看護師4	200分	1,440分	85分
看護師5	120分	180分	0分
看護師6	0分	390分	0分
看護師7	0分	480分	0分
看護師8	0分	480分	0分
看護師9	0分	960分	0分
看護師10	0分	1,440分	0分
看護師合計	5人・820分	10人・6,480分	4人・675分

②症例 2（症例 1 と同一病院に入院していた臓器提供に至らなかった症例）

臨床的脳死診断が第 1 日目に実施され、2 日目に死亡宣告された。

各日に臓器提供に至らなかった症例に実施された主な医療行為ならびに担当した医師、看護師数ならびにその投入時間については以下の通りであった。

図表 1-27 症例 2 (症例 1 と同一病院において臓器提供に至らなかった症例)  
に実施された主な医療行為

カテゴリ	1日目	2日目
	臨床的脳死判定日	死亡宣告
診 察	<input type="checkbox"/> 臨床的脳死の診断	死亡宣告
検 査	<input type="checkbox"/> 血液ガス	
画 像 診 断	<input type="checkbox"/> 胸部 X 線撮影	
	<input type="checkbox"/> 頭部 CT	
	<input type="checkbox"/> 脳波検査	
投 薬		
注 射	<input type="checkbox"/> ソルデム	
	<input type="checkbox"/> イノバン	
	<input type="checkbox"/> ガスター	
処 置		
情報収集・説明	<input type="checkbox"/> 家族への説明	<input type="checkbox"/> 家族への説明

図表 1-28 症例 2 (症例 1 と同一病院において臓器提供に至らなかった症例)  
に対する職種別投入時間

	1日目	2日目
	臨床的脳死判定日	死亡宣告
医師1	305 分	653 分
医師2	103 分	135 分
医師合計	2 人・408 分	2 人・788 分

	1日目	2日目
	臨床的脳死判定日	死亡宣告
看護師合計	330 分	653 分

### ③症例 3

臨床的脳死診断直後を 1 日目とすれば、法的脳死判定(1 回目、2 回目)が 2 日目に行われ、3 日目に臓器摘出手術、遺体処置、お見送りが行われた。

各日に症例 2 に実施された主な医療行為ならびに担当した医師、看護師数ならびにその投入時間については以下の通りであった。

図表 1-29 症例 3 に実施された主な医療行為

カテゴリ	1 日目	2 日目	3 日目
	臨床的脳死判定日	法的脳死判定日	臓器摘出～お見送り
診 察	<input type="checkbox"/> 臨床的脳死判定 (2 回) <input type="checkbox"/> 採血 <input type="checkbox"/> 水分バランスチェック	<input type="checkbox"/> 法的脳死判定 (2 回)	
検 査	<input type="checkbox"/> 脳波 (E E G) 検査 <input type="checkbox"/> 聴性脳幹誘発反応 (A B R) 検査 <input type="checkbox"/> 感染項目検査 <input type="checkbox"/> 生化学検査 (I)、血液検査、血清検査	<input type="checkbox"/> 免疫学的検査	
画 像 診 断	<input type="checkbox"/> 胸部写真診断撮影 1	<input type="checkbox"/> 胸部写真診断撮影 3	<input type="checkbox"/> 胸部写真診断撮影 2 <input type="checkbox"/> 腹部写真診断撮影 1
投 薬			<input type="checkbox"/> ベイスン錠
注 射	<input type="checkbox"/> ソリタ T 1 号	<input type="checkbox"/> ヘルベッサー	<input type="checkbox"/> 塩酸エフェドリン
	<input type="checkbox"/> ブドウ糖	<input type="checkbox"/> ミリスロール	<input type="checkbox"/> ノルアドリナリン
		<input type="checkbox"/> M V I - 3	<input type="checkbox"/> ヘパリンナ通りウム
		<input type="checkbox"/> ネオ M V I - 9	<input type="checkbox"/> マスキュラックス
		<input type="checkbox"/> ノルアドリナリン	<input type="checkbox"/> ヘルベッサー
		<input type="checkbox"/> カタボン H i	<input type="checkbox"/> 生理食塩液
		<input type="checkbox"/> 生理食塩液	<input type="checkbox"/> イソジン
		<input type="checkbox"/> ブドウ糖 <input type="checkbox"/> フサン <input type="checkbox"/> サブラッド B	
処 置	<input type="checkbox"/> 喀痰吸引	<input type="checkbox"/> 人工呼吸	<input type="checkbox"/> 人工呼吸
	<input type="checkbox"/> 呼吸器装着、人工呼吸開始	<input type="checkbox"/> 持続循環式血液濾過術 <input type="checkbox"/> 呼吸器変更	<input type="checkbox"/> ヘパリン化
		<input type="checkbox"/> 持続的血液濾過透析	<input type="checkbox"/> I V H 抜去
栄 養 ・ 観 察	<input type="checkbox"/> 全身状態の観察	<input type="checkbox"/> 体重測定 <input type="checkbox"/> 全身状態の観察	
清 潔 ・ 活 動			<input type="checkbox"/> 死亡処置 <input type="checkbox"/> 更衣施行
看 護 計 画	<input type="checkbox"/> 移植コーディネータと連絡	<input type="checkbox"/> 移植コーディネータと連絡	<input type="checkbox"/> 移植コーディネータと連絡
情 報 収 集 ・ 説 明	<input type="checkbox"/> 移植コーディネータとの打ち合わせ <input type="checkbox"/> 家族への移植コーディネータ説明の立会い	<input type="checkbox"/> 移植コーディネータとの打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 移植コーディネータとの打ち合わせ
	<input type="checkbox"/> 会議室、家族控え室等の準備	<input type="checkbox"/> 報道対応	<input type="checkbox"/> 報道対応 <input type="checkbox"/> 記者会見場設営、撤去 <input type="checkbox"/> 家族控え室、会議室の後片付け
そ の 他			

図表 1-30 症例 3 に対する職種別投入時間

	1日目	2日目	3日目
	臨床的脳死判定日	法的脳死判定日	臓器摘出～お見送り
医師1	120分	0分	120分
医師2	270分	1,140分	630分
医師3	1,140分	1,140分	390分
医師4	60分	510分	0分
医師5	120分	0分	0分
医師6	60分	360分	0分
医師7	60分	0分	0分
医師8	300分	1,140分	240分
医師9	180分	1,140分	240分
医師10	0分	750分	240分
医師11	0分	360分	240分
医師12	0分	870分	300分
医師合計	9人・2,310分	9人・7,410分	8人・2,400分

	1日目	2日目	3日目
	臨床的脳死判定日	法的脳死判定日	臓器摘出～お見送り
看護師1	180分	390分	420分
看護師2	180分	445分	0分
看護師3	345分	0分	0分
看護師4	437分	0分	5分
看護師5	285分	0分	0分
看護師6	0分	270分	0分
看護師7	0分	525分	0分
看護師8	150分	195分	15分
看護師9	160分	20分	0分
看護師10	0分	0分	120分
看護師11	180分	330分	330分
看護師12	180分	330分	330分
看護師13	0分	150分	330分
看護師14	0分	30分	330分
看護師合計	9人・2,097分	10人・2,685分	8人・1,880分

#### 4.2.3 費用の計算結果

##### ①症例 1

症例 1 について病院会計準則に基づき費用データを収集し、対象症例のケアに投入された資源量ならびに費用額を計算した。

その結果、調査対象期間 3 日間の総費用額は 1,023,802 円であった。部門別の費用額をみると、「病棟部門」で発生した費用は 781,195 円、「中央診療部門」の手術室においては 196,168 円、検査室 3,054 円、画像診断室 41,053 円、「補助・管理部門」は 2,332 円であった。

一方、費用項目別の費用額をみると「給与費」は 729,979 円（費用全体の 71.3%）であった。「材料費」では 253,112 円（24.7%）、「経費」37,425 円（3.7%）、減価償却費 3,287 円（0.3%）で構成されていた。

図表 1-31 症例 1 に関する費用計算結果

	①病棟部門	中央診療部門			⑤補助・管理部門	合計	
		②手術室	③検査室	④画像診断室		①+②+③+④+⑤	
給与費	642,860円	62,673円	1,843円	20,891円	1,711円	729,979円	71.3%
材料費	138,203円	100,367	542	14,000円	0円	253,112円	24.7%
経費	109円	30,066円	545円	6,127円	579円	37,425円	3.7%
減価償却費	23円	3,062円	124円	35円	43円	3,287円	0.3%
合計	781,195円	196,168円	3,054円	41,053円	2,332円	1,023,802円	100.0%



図表 1-33 症例 1 の費用計算結果 (詳細版)

		①病棟部門で発生した費用			②手術室で発生した費用			③検査室で発生した費用		
		投入量(a)	単価(b)	(a)×(b)	投入量(c)	単価(d)	(c)×(d)	投入量(e)	単価(f)	(e)×(f)
給 与 費	常 勤 医 師 給 与	77時間	5,065円/時間	390,263円	3時間	5,065円	15,195円	9回	16円	146円
	常 勤 看 護 職 給 与	133時間	1,614円/時間	214,490円	14時間	2,803円	38,776円	9回	20円	178円
	常 勤 医 療 技 術 員 給 与	3日	10,300円/日	30,901円	2時間	4,016円	8,702円	9回	158円	1,422円
	常 勤 事 務 員 給 与			0円			0円			0円
	常 勤 技 能 労 務 員 給 与			0円			0円	9回	11円	97円
	非 常 勤 医 師 給 与			0円			0円			0円
	非 常 勤 看 護 職 給 与			0円			0円			0円
	非 常 勤 医 療 技 術 員 給 与			0円			0円			0円
	非 常 勤 事 務 員 給 与			0円			0円			0円
	非 常 勤 技 能 労 務 員 給 与			0円			0円			0円
退 職 給 与 引 当 金 繰 入			0円			0円			0円	
法 定 福 利 費	3日	2,402円	7,206円							
材 料 費	医 薬 品 費	1式	73,477円	73,477円	1式	3,268円	3,268円	9回	15円	137円
	診 療 材 料 費	1式	4,613円	4,613円	1式	12,308円	12,308円	9回	28円	252円
	医 療 消 耗 器 具 備 品 費 等	3日	20,038円	60,114円	1式	84,791円	84,791円	9回	17円	153円
経 費		3日	36円	109円	3日	10,022円	30,066円	9回	61円	545円
減 価 償 却 費		3日	8円	23円	3日	1,021円	3,062円	9回	14円	124円
合 計		781,195円			196,168円			3,054円		

		④画像診断室で発生した費用			⑤補助・管理部門で発生した費用			(1)+(2)+(3)+(4)+(5)
		投入量(g)	単価(h)	(g)×(h)	投入量(i)	単価(j)	(i)×(j)	
給 与 費	常 勤 医 師 給 与	6回	586円	3,516円			0円	409,121円
	常 勤 看 護 職 給 与	6回	1,032円	6,193円			0円	259,637円
	常 勤 医 療 技 術 員 給 与	6回	1,792円	10,755円			0円	51,779円
	常 勤 事 務 員 給 与			0円	3日	570円/入院患者1日	1,711円	1,711円
	常 勤 技 能 労 務 員 給 与	6回	71円	427円			0円	524円
	非 常 勤 医 師 給 与			0円			0円	0円
	非 常 勤 看 護 職 給 与			0円			0円	0円
	非 常 勤 医 療 技 術 員 給 与			0円			0円	0円
	非 常 勤 事 務 員 給 与			0円			0円	0円
	非 常 勤 技 能 労 務 員 給 与			0円			0円	0円
退 職 給 与 引 当 金 繰 入			0円			0円	0円	
法 定 福 利 費							7,206円	
材 料 費	医 薬 品 費	6回	1,302円	7,814円			0円	84,695円
	診 療 材 料 費	6回	459円	2,754円			0円	19,927円
	医 療 消 耗 器 具 備 品 費 等	6回	572円	3,431円			0円	148,488円
経 費		6回	1,021円	6,127円	3日	193円	579円	37,425円
減 価 償 却 費		6回	6円	35円	3日	14円	43円	3,287円
合 計		41,053円			2,332円			1,023,802円

②症例 2（症例 1 と同じ病院で臓器提供に至らなかった症例）

症例 2（症例 1 と同じ病院で臓器提供に至らなかった症例）について病院会計準則に基づき費用データを収集し、対象症例のケアに投入された資源量ならびに費用額を計算した。

その結果、調査対象期間 2 日間の総費用額は 248,226 円であった。部門別の費用額をみると、「病棟部門」で発生した費用は 225,805 円、中央診療部門の「検査室」は 339 円、「画像診断室」では 20,527 円、「補助・管理部門」で発生した費用は 1,555 円であった。

一方、費用項目別の費用額をみると「給与費」は 164,597 円（全体の 66.3%）であった。「材料費」では 79,971 円（32.2%）、「経費」3,582 円（1.4%）、減価償却費 75 円（0.03%）で構成されていた。

図表 1-33 症例 2（症例 1 と同じ病院で臓器提供に至らなかった症例）に関する費用計算結果

	①病棟部門	中央診療部門			⑤補助・管理部門	合計	
		②手術室	③検査室	④画像診断室		①+②+③+④+⑤	
給与費	152,806 円	0 円	205 円	10,446 円	1,141 円	164,597 円	66.3%
材料費	72,911 円	0 円	60 円	7,000 円	0 円	79,971 円	32.2%
経費	73 円	0 円	61 円	3,063 円	386 円	3,582 円	1.4%
減価償却費	15 円	0 円	14 円	18 円	28 円	75 円	0.03%
合計	225,805 円	0 円	339 円	20,527 円	1,555 円	248,226 円	100.0%

図表 1-34 症例 2 の費用計算結果 (詳細版)

		①病棟から			②手術室から			③検査室から		
		投入量(a)	単価(b)	(a)×(b)	投入量(c)	単価(d)	(c)×(d)	投入量(e)	単価(f)	(e)×(f)
給 与 費	常 勤 医 師 給	20時間	5,065円/時間	100,964円				1回	16円	16円
	常 勤 看 護 職 給	16時間	1,614円/時間	26,438円				1回	20円	20円
	常 勤 医 療 技 術 員 給	2日	10,300円/日	20,600円				1回	158円	158円
	常 勤 事 務 員 給			0円						0円
	常 勤 技 能 労 務 員 給			0円				1回	11円	11円
	非 常 勤 医 師 給			0円						0円
	非 常 勤 看 護 職 給			0円						0円
	非 常 勤 医 療 技 術 員 給			0円						0円
	非 常 勤 事 務 員 給			0円						0円
	非 常 勤 技 能 労 務 員 給			0円						0円
	退 職 給 与 引 当 金 繰 入			0円						0円
法 定 福 利 費	2日	2,402円	4,804円							
材 料 費	医 薬 品 費	1式	31,930円	31,930円				1回	15円	15円
	診 療 材 料 費	1式	906円	906円				1回	28円	28円
	医 療 消 耗 器 具 備 品 費 等	2日	20,038円	40,076円				1回	17円	17円
経 費		2日	36円	73円				1回	61円	61円
減 価 償 却 費		2日	8円	15円				1回	14円	14円
合 計		225,805円			0円			339円		

		④画像診断室から			⑤補助管理部門から			①+②+③+④+⑤
		投入量(g)	単価(h)	(g)×(h)	投入量(i)	単価(j)	(i)×(j)	
給 与 費	常 勤 医 師 給	3回	586円	1,758円			0円	102,738円
	常 勤 看 護 職 給	3回	1,032円	3,097円			0円	29,555円
	常 勤 医 療 技 術 員 給	3回	1,792円	5,377円			0円	26,136円
	常 勤 事 務 員 給			0円	2日	570円/入院患者1日	1,141円	1,141円
	常 勤 技 能 労 務 員 給	3回	71円	214円			0円	224円
	非 常 勤 医 師 給			0円			0円	0円
	非 常 勤 看 護 職 給			0円			0円	0円
	非 常 勤 医 療 技 術 員 給			0円			0円	0円
	非 常 勤 事 務 員 給			0円			0円	0円
	非 常 勤 技 能 労 務 員 給			0円			0円	0円
	退 職 給 与 引 当 金 繰 入			0円			0円	0円
法 定 福 利 費							4,804円	
材 料 費	医 薬 品 費	3回	1,302円	3,907円			0円	35,852円
	診 療 材 料 費	3回	459円	1,377円			0円	2,311円
	医 療 消 耗 器 具 備 品 費 等	3回	572円	1,716円			0円	41,808円
経 費		3回	1,021円	3,063円	2日	193円	386円	3,582円
減 価 償 却 費		3回	6円	18円	2日	14円	28円	75円
合 計		20,527円			1,555円			248,226円

③症例 3

症例 3 については、以下の図表において網がけした部分に関する費用データが収集された。そのため、図表 1-35 に示した症例 3 の費用計算結果には、「請求外医療材料」、「医療消耗品」、「その他材料」、「減価償却費」、「経費」が含まれていない。症例 1、2 の費用計算結果と比較する際には留意する必要がある。

症例 3 について以下の費用を対象にケアに投入された資源量ならびに費用を計算した。

その結果、調査対象期間 3 日間の総費用額は 1,363,033 円であった。費用項目別の費用額をみると「給与費」は 1,208,548 円（全体の 88.7%）であった。「材料費」では 154,486 円（11.3%）で構成されていた。

図表 1-35 症例 3 に関して把握された費用の範囲（網がけ部分）

費用の種類	発生源	病棟部門	中央診療部門					補助・管理部門		
			手術	検査	画像	調剤	その他	医事	庶務	施設管理
給与費	医師									
	看護職員									
	医療技術職員									
	その他職員									
材料費	薬剤									
	特定保険医療材料									
	請求外医療材料									
	医療消耗品									
	その他材料									
減価償却費	土地									
	建物									
	医療機器									
	設備・備品									
	その他									
経費	賃借料									
	水道光熱水費									
	委託費									
	その他									

注 1：費用は病院会計準則に基づき収集した。

→ 症例 1、2 の調査対象範囲